

ユーザー各位

福井コンピュータ株式会社
福井コンピュータスマート株式会社

「Mercury-LAVIS」帳票出力の障害について

いつも弊社製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

現在、「Mercury-LAVIS」におきまして、帳票「地籍調査結果閲覧確認書」が正しく出力されない障害が発生しております。つきましては、下記の通りご案内いたします。

ご不便をお掛けして大変申し訳ございませんが、修正対応版プログラムの公開まで、今しばらくお待ちいただけますようお願い申し上げます。

記

■ 障害の内容

- 「Mercury-LAVIS」の帳票「地籍調査結果閲覧確認書」出力において、出力するデータの種類（名寄せタイプ）で「管理者」を選択した場合、正常に管理者で名寄せされずに帳票が作成されてしまう。

■ 対象プログラム

- 「Mercury-LAVIS」(Ver3.0 ビルド 3000 以降) をご利用のお客様

■ 回避方法

- 現状、回避方法はございません。
- 修正版リリースまで、しばらくお待ちください。

■ 修正版プログラムの提供

- FC コンシェルジュにて「Mercury-LAVIS」の修正版プログラム（ビルド 3005）の提供を行います。

2021年9月2日（木）10:00 FC コンシェルジュ「最新版プログラムのダウンロード」

2021年9月2日（木）10:00 FC コンシェルジュ「個別ダウンロード」

2021年9月9日（木）15:00 FC コンシェルジュ「自動更新」

本案内に関するご質問は、福井コンピュータグループ総合案内までお問い合わせください。

▼福井コンピュータグループ総合窓口

<https://hd.fukuicompu.co.jp/common/support/grsogo.html>

以上